



(601号付録)

京都版 第458号

2024年7月15日

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟

京都府本部

〒604-8832 京都市中京区

壬生下溝町51-41

TEL: 075-312-8787

FAX: 075-325-3863

E-mail

Info@kokubai-kyoto.com

ホームページ

https://kokubai-kyoto.com

治安維持法犠牲者国家

賠償要求同盟京都府本部

第39回総会のご案内

日時…8月31日(土) 午後1時30分～

I部…「総会議案」討議

II部…講演

講師…田中 隆夫氏

国賠同盟兵庫県本部副会長

テーマ…「京都治安維持法犠牲者・倉岡愛穂など」

会場…長浜バイオ大学京都キャンパス

(京都府立医大病院向い)

第39回本部総会

活動報告と運動方針(案)

はじめに

5月15日に行われた51
回国会請願行動に全国から1
50名が参加し、11万筆を超
える署名を提出しました。

今年も「生活凶画事件」の犠

牲者・菱谷良一さんは、102
歳で元氣に参加されました。

戦前、治安維持法による弾圧
が原因で命を落とした人は、判
明しているだけでも1682
人にのぼりました。治安維持法
による送検者は、1928年～
45年に7万5千人をこえ、逮
捕者は数十万人、予防拘束や警
察への勾留は、数百万人に及び
ました。この数は、専制政治の
野蛮さとともに、平和と民主主
義を求めた日本国民の抵抗と

たたかいの規模、勇敢さを示す

ものです。

戦後、勝ち取られた主権在民
をはじめとする日本の民主主
義は、世界の資本主義諸国の中
でも、最も野蛮な抑圧のもとに
あった戦前の日本で、日本共産
党と多くの民主主義者の戦い
が社会進歩の流れに沿ってい
たからこそ実現したものです。

治安維持法制定から100
年を1年後となる今総会は、国
賠同盟の故増本前会長が訴え
続けてこられた2020年代
に治安維持法問題の解決に向
けた運動と2万人同盟建設を
目指す年であり、京都府本部が
現在進めている治安維持法犠
牲者顕彰と記録となる犠牲者
名簿の編さんと出版を成功さ
せる年となります。

国会では、この10年間に
「秘密保護法」「共謀罪」「盗聴
法」が施行され国民監視がつよ

められています。

「重要経済安保情報保護法案」(経済秘密保護法案)は、漏えいに罰則を科す国家機密の範囲を経済安全保障に関わる情報にも広げ、軍事や外交などの分野で情報の秘匿を目的にした「特定秘密保護法」の経済安保版です。秘密の範囲が大幅に膨らみ、機密情報を扱うために求められる「適性評価」(セキユリティークリアランス)の対象になる民間人が飛躍的に増えます。国民の知る権利や表現・言論の自由を侵害する「物言えぬ社会」作りを一層進める悪法です。

残念ながら自民党、公明党、立憲民主党、日本維新の会、国民民主党などの賛成多数で可決されました。

岸田首相はバイデン米大統領との「共同声明」で、米軍と

白衛隊の指揮統制の連携強化に踏み込み、米国の先制攻撃の戦争に米軍の指揮統制のもとで自衛隊が参戦する道を開く日米軍事同盟の歴史的大変質が行われています。

「共同声明」で米国は日本の殺傷兵器の輸出解禁を歓迎し、日米の軍需産業を統合する協議体をつくる。ミサイルの共同開発・生産を実施する「死の商人国家」の道を歩むことになりました。

長距離ミサイルなど敵基地攻撃能力の保有、5年間で総額43兆円という大軍拡など「安保3文書」にもとづく「戦争する国家づくり」を許してはなりません。米軍が進める対中国軍事戦略に、中距離ミサイルなど敵基地攻撃能力を持ち、南西地域での態勢強化を図り自衛隊を組み込むことです。

平時から自衛隊が米軍の指揮下に置かれ、有事になれば無を言わず動員される危険なもので急加速する「戦争国家づくり」阻止の国民的運動が求められます。

さらに、国が指揮権をもつ自治法の改悪、農業基本法の改悪で食糧自給率は放棄しながら、有事の際に食料が輸入できなくなったら農家に芋の作付け強要と、国民には「芋を食え」とんでもないことまで強要を目論むという事態です。

自民党が政治資金規正法改定の修正案を再提出する、前代未聞の異常な事態になっています。自民党裏金問題解決の本質は、「真相解明なくして政治改革なし」「企業・団体献金禁止なくして政治改革なし」です。自民党は、それらをあいまいにし、公明、維新を利用して突破

しようとしています。

国民の命と暮らしに関わって、2023年11月の実質賃金は前年同月比3%減と、20ヶ月連続のマイナス。

実質賃金が1996年をピークに低下し、暮らしに困難をもたらしたことが、「失われた30年」と言われる経済の停滞を生んでいます。そこを襲ったのが急激な物価高です。日銀が3ヶ月ごとに実施している「生活意識に関するアンケート調査」で「1年前と比べて暮らし向きにゆとりがなくなってきた」との回答は、直近の2023年9月調査で57.4%と、リーマン・ショック後に迫る高さです。格差を是正し、誰もが希望をもつて暮らせるよう政治の役割がいつそう重要といえます。

今こそ、同盟の果たす役割は多く、市民との共同で政治革新

と治安維持法犠牲者への救済実現が求められています。

1. 国会請願活動

①国会請願は、国民の知る権利である請願権の行使であり、国賠同盟の活動を国民に広げる最も基本的な活動です。

今年の国会請願は、5月15日に実施され、原田完会長、荻田均男事務局長、谷口公洋理事の3名が参加しました。

参議院は、共産党の井上哲士議員、倉林明子議員、立憲民主党の福山哲郎議員、衆議院は、共産党の穀田恵二議員、立憲民主党の泉健太議員、山井和則議員、滋賀県の嘉田由紀子参議院議員への要請訪問をしました。議会開会中であつた関係で井上、穀田の2人の議員と懇談しました。共産党の3議員からは快く承諾して頂きましたが、

立憲民主党の議員からは承諾を頂けませんでした。

今年度の府本部の請願署名数は、団体32団体、個人署名が2010筆で合計2042筆で昨年を下回りました。

署名数が減少したのは取り組が遅れたなか、昨年12月からの京都市長選挙がたたかわれたことが一つの要因です。これからは早い取り組みが必要です。

今年度は、従来からの目標を見直し、団体署名100団体、個人署名4000筆とします。戦争する国づくりが進められる情勢のなか請願署名の意義を繰り返し学びつつ、請願署名で大きな力を発揮している京丹後支部の経験に学び日常活動の中心にした活動、「早い時期」の取り組みと「集中的」取り組みを結合させ目標達成

を目指します。

②宣伝部活動

この1年間、宣伝署名活動は、定例清水寺宣伝、憲法集会、メーデーなど20回実施しました。各宣伝活動には、延べ114人が参加し120筆を集めました。

今年度から、宇治洛南支部が、宇治洛南地域メーデーでの宣伝署名活動を実施したのは重要です。

今後、宣伝ビラの作成などで訴える工夫を図るとともに、各種集会での宣伝署名活動に積極的に取組んでいきます。

2. 再び戦争と暗黒政治を

許さない活動

①第43回平和のための京都の戦争展は、8月1日～6日まで長浜バイオ大学京都キャンパスで開催されました。

府本部は「文化企画」として、映画「わが青春つきるとも」をアンコール上映、展示コーナー

での資料展示で参加しました。

永年の懸案であつた古いパネルを更新し、新しい企画として「京都の治安維持法事件・犠牲者」のDVDを作成し上映しました。

②映画「わが青春つきるとも」上映運動は、宇治山宣会をはじめ各上映実行会などの上映含め、京丹後市、舞鶴市、福知山市、亀岡市、京都市（2会場7回）、宇治市、城陽市、京田辺市、宇治田原町で上映し鑑賞者は、約2400人で人口1000人当たり1人に当たります。

3. 治安維持法犠牲者顕彰運動・犠牲者名簿作成

①3月5日は、第95回山宣墓前祭が開催され、府本部を代表して原田完会長が追悼の言葉

を述べました。4月16日の倉岡愛穂墓前祭においても原田会長が追悼の言葉を述べました。

国領五一郎墓前祭は、残念ながら開催されませんでした。

②犠牲者名簿作成

2022年から始めた「京都治安維持法研究会」が23回を数えました。

犠牲者名簿の全体の構成について

①「京都関連治安維持法事件・犠牲者」の冊子

②「京都関連の犠牲者名簿索引」

冊子の2冊を作成・出版予定。

全体の構成・出版社も決まり

執筆依頼、執筆作業に入り20

25年、治安維持法制定100

年の節目の年に出版を目指し

ています。

4. 支部建設

①支部建設では、会員の高齢化

が進むなか活動全般に困難な状況が続く早い時期の改善が急務です。

京丹後支部は、倉岡愛穂墓前

祭の取組みや請願署名活動で大きな役割を果たしています。

宇治洛南支部は、新しい役員

体制のもと役員会の定例開催が定着し前進が見られます。

②前総会以降新たな入会者は、19人で、死亡などによる退会

者が33人で、14人の後退で現勢503人です。

会員の後退傾向を直視し支

部建設を中心に、中央本部が呼

びかけている2万人同盟建設

に向け積極的な会員拡大の取

組みが求められています。

5. 財政・学習活動

①2023年度の決算は、収入

の部で会員の高齢化や健康上の理由、死亡退会などにより会

員現勢が後退する中で、会費収

入および寄付金収入の予算を

下回りました。支出の部では、

顕彰活動を支える予算を組み、

継続した治安維持法研究会の

開催、犠牲者名簿作成に向けた

資料集めや実務作業のための

入力アルバイトの雇用など、2

025年度に冊子を発行する

めどを着実に前進させる結果

となりました。2024年度も

これを保証する予算化が必要となります。また、治安維持法

の解説のためにデジタル作成

に取り組み、DVD第一版を視

聴された方の意見を踏まえ、再

編集し次年度、完成版を目指し

ています。

2021年から独立採算と

して取り組んだ映画「わが青春

つきるとも」上映運動は、府本

部企画の8月「戦争展」上映で

一区切りつけました。

収入約80万円、支出76万

円で収支黒字の結果となり、独

自に取り組んだ京丹後支部で

は黒字を生んで支部財政に寄

与し、洛南地域で実行委員会

の取り組み、中京区や福知山

市・舞鶴市などでの上映運動に

も援助して成功させた経験は

確信を持つ活動となりました。

②教育・学習活動では、治安維持法研究会を継続に努めます。

③「治安維持法と現代」など、引き続き書籍販売、固定読者拡大を目指します。

6. 府本部のさらなる前進を！

映画「わが青春つきるとも」

の上映運動の成功に確信を持

ち、若い世代の会員拡大に積極

的に取り組み、支部活動を中心

に据えた活動を重視し、さらなる

府本部活動を前進させましょ

う。